

広報 しんち

8

2003 .No.386



夏にアタック

全日本ビーチバレージャパン福島県大会が釣師浜海水浴場で7月27日、県内各地から30チームが出場して行われました。

梅雨明け前の肌寒い天候でしたが、選手たちのプレーで会場は熱気に包まれていました。

第7回 少年の主張大会



▶力強く発表してくれた皆さん

「今、言いたいこと」

尚英中学校2年 小野ことみ
尚英中学校2年 小野 徳子
長崎の誘拐殺人事件の犯人の少年が私たちは許せません。なぜ、14歳以上じゃないからといって罪が軽くなるのですか？そんなおかしいです。これをきっかけに少年法が変わるといいと思います。少年は「後悔している」と言いましたが、なぜ自首しなかったのですか？時間はあったはずです。とにかく関係のない人を殺害する事件はやめてほしいです。

「キャンパス研修から得たもの」

尚英中学校3年 寺島 将来
今年の1月に行った「明星大学」のキャンパス研修で一番やりたかったことは、インターネットの情報検索の演習でした。操作方法を教わった後は、自分の気に入ったサイトに夢中で、先生から出された課題は余り出来ませんでした。家のパソコンではインターネットが出来ないことが残念です。僕にとってこの研修は勉強の楽しさを教えてくれるものになり、高校・大学とコンピュータが学べる学校に行きたいと思うくらい強く心に残りました。

「私のバスケットボール」

尚英中学校3年 上遠野京子
私は、バスケットを続けてきて本当に良かったと思っています。小学校4年の時、入部を迷っていた私の背中をおしてくれたのが母でした。私にも出来るかと教えてくれたのです。とにかく努力をして練習しました。中体連では勝つことが出来なかったけど、私にはまだ目標があります。それは、高校に行行って新たなメンバーとバスケットをやることです。なによりも、陰で支えてくれた母に感謝しながら、バスケットが出来るうれしさをみんなに知ってもらいたいです。

「中学生になって」

尚英中学校1年 早川 和見
中学校に入学したとき、部活や勉強、友だちのことでとても不安で悪い方にばかり考えていました。そんな時に、ある1冊の本「だからあなたも生きぬいて」を読んで「人生は悪いことだけじゃない」と思いました。作者の大平さんの壮絶な人生を描いた本で、悪いことがあっても最後は自分の力で切り開くことを教えてくれました。今では楽しい学校生活を送っています。みなさんも一度読んでみてください。

「チャレンジ！ホームステイ」

尚英中学校1年 小泉 聡美
私は、町の派遣事業でオーストラリアでのホームステイにチャレンジします。参加した目的は、友達を作る。英語をマスターする。心を強くする。の3つです。今までは意見をはっきり言えなかった自分ですが、この体験を通して、どんな場面でも自分の意見・考えをもち、発表できるような強い自分になってきたいです。とにかく日本では出来ない体験をたくさんして、楽しい思い出を作ってきます。

「少年犯罪について」

尚英中学校1年 森 敦美
少年犯罪のニュースで、一番印象に残っているのは、私と同じ学年の生徒が犯した長崎の誘拐殺人事件です。愛するものを殺された怒りは計り知れないと思います。私は、年齢を問わず犯罪は犯罪として罪を償える法律が出来ればよいと思います。幼いころから罪に対する意識が出来れば、大人になってからの犯罪防止にもつながると思います。ひとり一人がもっと罪意識を持ってほしいと思います。

「今、思っていること」

尚英中学校2年 坪井 聡美
尚英中学校2年 池田 綾乃
私たちは部活を辞めるか辞めないかで親に相談しました。そこで2つのタイプに分かれました。親の信念を述べ、子どもをぐいぐい導いていくタイプの親と、子どもの意見を聞き、親としてのアドバイスをして悩みを解消するタイプの親でした。どっちのタイプの親がいいかは分かりませんが、はっきりいえることは「私たちも親としっかり話し合う時間をつくる」ことだと思います。

児童、生徒たちが日々感じていることや将来の夢、希望などを発表し、青少年の健全育成を深める「第7回少年の主張大会」が7月26日、農村環境改善センターで行われ、参加した児童生徒17人が堂々とそれぞれの考えを発表しました。ここで17人の主張の内容を要約して紹介します。

私たちの夢・希望 第7回 「少年の主張」大会

「タガメが消えていく」

駒ヶ嶺小学校5年 照井 美和
学校の総合学習で「今も駒ヶ嶺にタガメはいるか」をテーマにタガメが減った原因を考えました。水田に農薬が使われはじめたこと、家庭で使っている合成洗剤が川に流れ込んだことが「水生昆虫の王様」が激減した原因でした。こんなことをやったのは誰なのか。まぎれもなく私たち人間です。2年前に立田川を調べたとき、汚い川に住む生き物ばかりだったことは今でも忘れません。2学期には川の汚れ具合を詳しく調べる予定です。私は、駒ヶ嶺地区がタガメの住めるところであってほしいと願っています。

「田んぼから学んだこと」

駒ヶ嶺小学校6年 齋藤めぐみ
今年から、総合学習を利用して米作りに取り組んでいます。家でも米作りをしているので少しは知っているつもりでしたが、知らないことばかりで難しい作業でした。学校でも友だちと力を合わせて小さな田んぼを作り、秋の収穫を楽しみにしています。田んぼづくりで学んだことは、みんなで力を合わせることのすばらしさ、農作業の大変さです。これからも田んぼや自然に目を向け、たくさんの経験をしていきたいです。

「目標を持って」

駒ヶ嶺小学校6年 星 まどか
私が、走ることが好きになったのは5年生の夏に陸上大会に参加したことでした。はじめは友だちに勝つのが目標でしたが、いつのまにか記録を縮めること、自分の力を高めることが目標になっていました。みんなではげまし合って練習に取り組み、相新体育大会の1000m走では、3位に入賞しました。明日は2度目の県大会。父の小学生の時の記録、そして自己記録14秒5をぬりかえることを目標にがんばってきます。走ることが好きになった私、これからも常に目標を持ち続け、精一杯努力していきます。

「明るく元気なまちづくり」

福田小学校5年 吉村 菜央
みなさんは、新地町はどんな町だと思いますか。私は、「海と山の町」だと思います。私は、そのどちらでも必ず見つけたものがあります。「ゴミ」です。もっと、多くのゴミ箱を町中に置けば、ゴミを捨てる人がなくなると思います。もう一つは子どもやお年寄りにやさしい町です。埴浜には歩道がなくとても危険です。町の中に歩道があればもっとにぎわうと思います。私が大好きな、緑豊かで食べ物おいしい新地町を、日本に、世界に自慢できるようにしていかなければならないと思う。

「もっと立派な自分」

福田小学校5年 佐藤 絵理
「がんばれ自分」。私はいつも自分にそう言い聞かせます。この言葉の力をすごく感じたのが4年生の時のなわとび大会です。「もう少し」「あと30秒」その時にこの言葉が出てきて見事に飛ぶことが出来ました。しかし、やりたくない時などは、あまり使いたくありません。私は最近思います、この言葉を使うときは「自分の目標、将来の夢に向かって頑張るときに使うんだ」と。そして必ず自分の夢を実現して立派な自分になったときに、こう言いたいです。「やったね、自分」

「全国小学生陸上競技交流会相双地区予選に参加して」

新地小学校6年 寺島 佳祐
ぼくは、昨年もこの大会の走り高跳びに出場し「記録なし」という苦い思い出があり出場するかどうか悩んでいました。6年生が全員参加する相新体育大会で2位になったことが自信になり出場を決めました。毎日練習を重ねて記録更新をねらいました。練習でも飛んだことのない125cmを跳んで優勝できました。ぼくは一生懸命練習すれば記録を伸ばせることを学びました。県大会では自己最高記録を出せるように頑張ってきます。

「ゴミ問題についての私の提案」

新地小学校6年 佐藤 真紀
道路は、ゴミ箱ではないのに普通にゴミが捨てられていることが私には不思議です。ゴミを増やさないために私たちが出来ることは、ゴミになるものを減らす。繰り返し使う。再生利用をする。この3つだと思います。それが福島県を、日本を、地球全体を守ることにつながると思う。一番大事なのはゴミを捨てないモラルだと思う。みなさんモラルを持ちましょう。きれいな町にするように心がけましょう。

「7年後は日本代表」

駒ヶ嶺小学校5年 志藤 彰太
「7年後、僕は世界中の人が注目するサッカーグラウンドに立っている。もちろん日本代表として。背番号は2番。」これが僕の夢。ワールドカップで日本が負けた時思った「僕がいたら...。日本代表が僕を呼んでいる！」自然と練習にも力が入る。なんたって、日本代表が僕を待っているのだから。サッカーを始めて4年、驚くほど体力が付いた。試合に負けても前向きに考えられるようになった。あと7年。時間はたっぷりある。練習を積んで一歩一歩夢に進みたい。こんな僕の応援よろしく願います。

住民基本台帳ネットワークシステム

8月25日から

第2次サービススタート

住民基本台帳ネットワークシステム(住基ネット)の第2次サービスが8月25日からスタートします。

昨年8月に第1次サービスが始まった住基ネットは、行政機関への4情報(氏名・生年月日・性別・住所)、住民票コードとこれらの変更情報から、全国共通の本人確認ができるようになっていきます。

今回の第2次サービスにより新たなサービスが始まります。



全国どの市町村でも自分の住民票の写しが取れます

住民基本台帳カード、運転免許証などを窓口で提示すれば、本人や世帯の住民票の写し(戸籍の表示を省略したもの)の交付が受けられるようになります。

引越の手続きで窓口に行くのは転入時1回だけで済みます

住民基本台帳カードの交付を受けている場合、一定の事項を記入した転出届を郵送で行い、住民基本台帳カードを引越先の市町村の窓口で提示して転入届を行うことにより、窓口に行くのが転入時の1回だけで済むようになります。

ただし国民健康保険、国民年金、介護保険、税関係等の手続きで、窓口に来ていただく場合があります。

住民基本台帳カードと住基ネット内に記録されている住民票コードにより、住基ネ

ットでの本人確認に利用できるもので、本町に住民登録をしている方は、希望により住基カードの交付を受けることができます。住基カードは1枚500円で、写真付きと写真なしの2種類、写真付きは公的な証明書としても利用できます。



(見本)

●問い合わせ

役場町民課 ☎2115

みんなで考えよう市町村合併④

相馬地方 任意合併協議会



相馬地方の市町村合併について、合併特例法を視野に入れながら合併の是非を含め、5回にわたり議論を重ねてきた相馬地方任意合併協議会は、下記の確認書のとおり現段階では6市町村の合併については困難であるとの結論に達し7月11日をもって解散しました。

確認書

- 1 各自治体とも、今後厳しい財政運営を強いられ、各方面で協力し合うべきことを十分に認識し合ったものの、平成17年3月までの合併特例法に基づく6市町村の合併については、現段階では困難であるとの結論に達した。
- 2 そのような中で、各市町村が、それぞれの枠組みで合併を進めることについては尊重することとする。
- 3 広域行政の考え方、動きは、これからも重要性を増すものと考えられる。従って、今後も広域圏の連携を深め、時代の要請に応え、将来の相馬地方の発展に努力するものとする。
- 4 相馬地方任意合併協議会は、平成15年7月11日をもって解散する。

相馬地方任意合併協議会

国民年金 保険料 が納められなくなった 「免除」の申請を

国民年金は、20歳以上60歳未満のすべての方が加入する制度です。

保険料を納め続けることで、老齢基礎年金や万が一の場合の障害基礎年金、遺族基礎年金が受けられます。しかし、長い人生には思いがけない病気や失業などで保険料を納めることができない場合があります。そのような方のために、「保険料免除制度」があります。

保険料免除制度には、「法定免除」と「申請免除」があります。

「法定免除」は、障害基礎年金を受けている方や生活保護法に基づく生活扶助を受けている方などが該当します。

「申請免除」は、前年の所得が少くないなど経済的な理由で保険料を納めることが困難な方が該当します。

また、失業などで保険料を納付することが困難であると認められる方も、特例的に免除申請をすることができます。

なお、「申請免除」には、「全額免除」と「半額免除」があります。

「申請免除」は、ご自身でも承認されるのではなく、家族構成などにより免除となる所得(収入)が基準額を下回る場合に承認されます。(1月1日に町内に住所のない人は、源泉徴収票や課税証明書等が必要になります。)

免除の承認期間は、7月(または申請月の前月)から翌年の6月までです。1年間免除を希望する方は、7月から8

月に申請することが必要です。

免除を受けた期間は、老齢基礎年金の年金額を計算する場合、保険料を納付した期間と比べると、全額免除の期間は3分の1、半額免除の期間は3分の2に減額されます。

このため、10年以内であれば免除された保険料を納めることができる「追納制度」があります。これにより年金額の減額を防ぐことができます。

●申請・問い合わせ
役場健康福祉課

☎2115

下水道事業実施設計に伴う 宅地内立ち入り調査のお願い

町では、下水道事業の実施設計に伴い、左記区域内で各家庭のトイレ、台所等の位置を外部から調査するため宅地内に立ち入りすることがあります。

期間は、8月下旬から翌年3月上旬までです。

趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

●問い合わせ 役場都市計画課 下水道係 ☎2113



【図1】



【図2】

【図1】

・新地町、小川地区の一部
【立ち入り業者】
(株)福建コンサルタント

【図2】

・駒ヶ嶺地区の一部
【立ち入り業者】
(株)三水コンサルタント

☎022-728-7205

Sayonara Shinchi,

Well the time has come for me to say good-bye. I will spend one more year in Japan in Okinawa. When the fall term begins later this month I will begin teaching English at Ginowan City Senior High School in Ginowan City, Okinawa.

The past two years have gone by so quickly and have been filled with wonderful memories. It seems like just yesterday I arrived in town. When I first came to Japan, I really didn't know what to expect, what I would learn, what I would teach, and what I would experience. As you know my "job" was an ALT (Assistant Language Teacher) but I have to be honest, I think I learned more from the students than they did from me. And although I'm a little older than most ALTs at 30, I feel as if I have grown a great deal during the past two years.

Before I came to Japan I set a few goals for myself. I think I have accomplished or almost accomplished most of them. They were to:

- Improve my spoken Japanese from the survival level to the conversational level.
- Get to know the "real" Japan, the one that tourists never experience.
- Learn more about Japanese history and culture.
- Have fun and enjoy the JET (Japan Exchange and Teaching) Program experience and life to its fullest.

I'm sure in a few months I will find myself missing Japan. I think the Japanese have a word for this "natsukashi." Let me just tell you a few things that I will miss most about Japan:

- The aroma of yakitori grilling over an old charcoal grill drifting into the alley from a little mama-san's pub.
- The sweet, spicy, and fruity taste of a fine junmai ginjo nama sake.
- The never ending songs of the rice paddy frogs in the spring.
- Festivals, festivals, festivals.
- The glow of red lanterns signifying a Japanese pub.
- Green, green, green rice fields and mountains for as far as the eye can see.
- Freshly caught fish.
- Giggling little children dressed up in their cute summer kimonos.
- Finding little sweets or rice cracker omiyage from some far off city lying on my desk.
- Cool and moist oshibori hand towels to refresh your face on a hot and humid Japanese summer day.
- Hot bowls of nabe in the bitter cold of winter in Tohoku.
- Soaking in outdoor baths (rotemburo) especially after mountain hiking or snowboarding.

I would like to take this opportunity to say thank you to a few of the many people that I've met along my journey in Japan.

First of all, a big thank you to my beautiful wife Nagako for her love and understanding during what was sometimes a difficult time to be separated so far from each other.

Thank you Kyoikucho Meguro-san, Nakae-san, my supervisor Saito-san for helping me to take care of life's everyday little things and inviting me to Shinchi Town's local festivals, and the staff at the BOE Mushi-san for those hiking trips to northern Japan's beautiful mountains, as well as Kurosawa-san, and Shingai-san.

Thank you Kanta Sensei for helping me along those first few difficult months of school life, explaining cultural differences, and for all those communication sessions with Yoshida Sensei. And thank you to the JETs that I have had the pleasure of working with during these past two years: Kurosawa Sensei, Michiko Sensei, and Endo Sensei.

Thank you Memezawa-san master of LA Cafe in Soma City for everything. I simply cannot thank you enough.

Thank you Yoshi-san for being a good friend and teaching me how to surf and snowboard making my summers and winters in Japan more enjoyable.

Thank you Watanabe-san master of Komatsu for teaching me about the wonderful world of oishii nihonshu and sake connoisseurship. And if I failed to mention anyone I apologize and say thank you to you.

Lastly, a final note to my students from Shoei Jr. High, Fukuda, Shinchi, and Komagamine Elementary Schools, if you ever have the opportunity to travel, live, or study abroad please do. It will be an eye opening experience, you will grow as a person, and it will broaden your awareness of the world around you. I'm only one person and can only teach you so much in a 50-minute lesson as an ALT. But you can learn so much more simply by exploring another country, culture, language, and its peoples first hand. It's called the World School of Life and you will greatly benefit from attending this school in more ways than you can imagine. For example, if you have a dream to travel around Australia for a year learning English or teaching Japanese then by all means pursue your dream and make it a reality. I did.

Good-bye, Gambatte! & Be Genki!

Yours truly,

David Hoffman



さようなら新地

お別れを言う時がやってきました。わたしは沖縄に1年間住んだことがあり、その沖縄に再び住むことになりました。今月末に2学期がスタートしますが、わたしの場合は宜野湾市立高校で英語を教える仕事も始まります。

2年間はあっという間に過ぎ、すばらしい思い出がいっぱいです。新地町にやってきたのが昨日のこのようです。最初に日本に来たとき、何を期待し、何を学び、何を教えどんなことを経験するのか、まったく分かりませんでした。ご存じのように、わたしの仕事はALT(英語指導助手)ですが、正直に言うと、生徒がわたしから学んだことよりも、わたしが生徒から学んだことのほうが多いと思います。30歳という年齢は、ALTとしては若くはありませんが、この2年間で内面的に大人になったように感じます。

来日したとき、自分自身にいくつかの目標を課しました。どの目標もほとんど達成されたと思います。その目標とは・・・

- 生活していくためではなく会話を楽しむために日本語を話せるようになること
- 観光旅行者が経験できない、日本の本当の姿を知ること
- 日本の歴史と文化についてもっと学ぶこと
- 日本での生活、そしてJETプログラム(外国人が日本で英語指導助手として働くプログラム)を存分に楽しむこと
- おそらく、これから数ヶ月以内に日本が恋しくなるのは間違いないでしょう。日本語には「懐かしい」という言葉があります。日本に関して恋しいと思うであろういくつかのことについて紹介させてください。
- 炭火焼きの焼き鳥のにおいが漂う、小さなおかみさんのいる飲み屋の小道
- 純米吟醸生酒の、甘い、辛い、そして果物のような味
- 春、田んぼで一晩中泣いている食用ガエルの声
- 祭、祭、祭
- 日本の飲み屋の象徴である赤ちょうちん
- 見渡すかぎり緑色の田んぼと山々
- 新鮮な魚を釣ること
- 夏、かわいらしいゆかた姿でくすぐす笑う小さな女の子
- わたしの机の上に置かれた、出張から帰ってきた先生方からのおみやげのお菓子
- 蒸し暑い夏、顔をふくための冷たくて湿ったおしぼり
- 東北で厳しい冬に食べる温かい鍋料理
- とりわけ、登山やスノーボードの後の屋外の風呂(露天風呂)

これを機に、日本国内を一人で旅したときにお世話になった人々には、この場を借りてお礼を言いたいです。

まず第一に、わたしの美しい妻ナガコに、彼女の愛情とわたしに対する理解に対して心から感謝したいです。仕事の関係で、お互いに遠く離れて暮らしてきたので、ときどき辛い思いをさせました。

教育委員会の目黒教育長さん、中江さん、齋藤さんには、生活全般にわたっていろいろと助けていただき、大変お世話になりました。新地町内のお祭りに招待していただいたこともありました。教育委員会の武者さんとは、北日本の美しい山々に一緒に登りました。黒沢さん、新谷さんにもお世話になりました。

昨年度まで尚英中に勤務されていた松田堪太先生は、尚英中で働き始めたころ、いくつかの困難にぶつかったとき、文化の違いについて説明してくださいました。吉田先生とは「飲みニケーション」(飲み会)でお世話になりました。英語の黒沢先生、美千子先生、遠藤先生とは、一緒に授業をして楽しかったです。

相馬の喫茶店「LA」のご主人にもいろいろとお世話になりました。感謝してもきれないほどです。

夏にはサーフィン、冬にはスノーボードを教えてくれた親友ヨシさん、ありがとう! 「コマツ」のご主人、ワタナベさんには、おいしい日本酒のすばらしい世界について教えてもらいました。他にお礼を言うのを忘れていた人がいたら、謝らなければなりません。

最後に、尚英中学校、福田小学校、新地小学校、駒ヶ嶺小学校の子どもたちへ。もし、海外旅行をしたり、外国に住んだり、留学したりする機会があれば、ぜひそのチャンスを生かしてください。自分の視野(世界)を広げ、人間として成長することができます。わたしが50分の授業の中でALTとして教えられることには限りがあります。他の国、文化、言葉、人々にじかにふれれば、たくさんのことを簡単に学ぶことができます。このことは「世界学校」と呼ばれています。この学校に出席すれば、あなたたちが想像する以上に、たくさんの方でためになることを広く学ぶことができます。例えば、英語を勉強しながら日本語を教え、1年間オーストラリア国内を旅行するという夢があるならば、必ずその夢は叶えられます。わたしがそうでしたから、さようなら。ガンバッテ! ゲンキデネ!

デイヴィッド・ホフマン より
和訳: 尚英中学校 遠藤敦子先生



ありがとう
デイヴィット先生



平成13年の8月から尚英中学校の英語指導助手として指導にあたったデイヴィット・ホフマン先生が2年間の派遣期間を終え、新地町を後にしました。長い間ありがとうございました。最後に、デイヴィット先生から皆さんへのメッセージを紹介します。

The Photo Scramble



▶ ナチュラルクラフトにチャレンジする子どもたち

夏休み こどもチャレンジスクール

公民館では、長い夏休みを利用して子どもたちに様々な体験をしてもらおうと「こどもチャレンジスクール」を開校しました。

初日の7月22日には23人の子どもたちが参加し、料理やナチュラルクラフト（小枝を使った壁掛け作成）を体験しました。スクールは夏休み期間中3会場で計6回開催され、多くの子どもたちが料理やスポーツなどにチャレンジします。

交通事故を防ごう 交通安全パレード

7月16日から25日までは夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動の期間でした。町でも運動初日の16日に、相馬警察署や町交通安全協会、町交通安全母の会、町交通指導員ら関係者約20人が、車に分乗して町内をパレード、交通安全を呼びかけました。



▶ 交通安全を呼びかけ町内をパレード

夏本番 釣師浜海水浴場海開き

釣師浜海水浴場の海開きは7月17日、あいにくの曇り空の中、関係者40人が出席して行われました。

当日は、期間中の安全を祈願する神事のあと、浜保育所の園児たちも参加してテープカットが行われました。

釣師浜海水浴場の開設期間は8月17日までで、期間中は常時監視員が安全で快適な海水浴場運営に努めています。



▶ テープカットを行う関係者



▶ 傘をさしながら収穫する参加者

「縄文ガーデンファーム」収穫祭

5月に開園した「縄文ガーデンファーム」の初めての収穫祭が7月21日、利用者と関係者約40名が参加して行われました。

あいにくの雨の中にもかかわらず、参加者は傘をさしながら自分たちで植えた野菜などを丁寧に刈り取りました。

収穫の後は、参加者全員でベーベキュウを楽しみ、自分で収穫した野菜を味わいました。



町の話題

たばこ販売協同組合 吸い殻清掃

原町たばこ販売協同組合に加盟する町の組合員12名が7月8日、たばこの投げ捨て防止の「スモークンクリーン」活動を行い、町内各所を清掃しながら喫煙マナーの向上をアピールしました。



▶ 吸い殻を拾い集める会員の皆さん



▲ 福田地区

第22回福田地区世代間交流会
第17回新地地区世代間交流会
福田地区と新地地区の世代間交流会が6月29日、勤労青年会ホールで開かれ、両地区の若者が交流した。



▲ 新地地区

少年ホーム、農村環境改善センターでそれぞれ行われました。各会場では、それぞれの地区の老人会、婦人会のメンバーが唄や踊りを披露し、会場を盛り上げました。

尚英中学校の生徒が 海岸清掃

尚英中学校では7月12日、海開き目前の釣師浜海水浴場周辺の海岸清掃を行い環境美化に貢献しました。



▶ 協力してゴミを拾い集める生徒



▶ 非行防止を呼びかける参加者

社会を明るくする運動

7月は「社会を明るくする運動の強化月間」でした。社会を明るくする運動は、昭和26年に始まって以来、毎年全国で400万人以上が参加する国民的運動となっています。社会を明るくする運動新地町実行委員会でも7月1日、町内各地で、町民の方や通学の高校生たちにボケットティッシュとチラシを配り、青少年の非行防止と健全育成を呼びかけました。

図書館へ行くつう

新着本のマ案内

- 一般書
- 日本の基地



日本にある基地が果たしている役割、戦争と基地の関係を写真などで分かりやすく説明。第1巻では、沖縄の米軍、沖縄の自衛隊、自衛隊の日出生台演習、米軍と沖縄県民などを収録。

吉田拓郎



吉田拓郎が23年ぶりに復帰したラジオ番組「セイ・ヤング」で、ゲストのおしゃべりを再構成。自分の恥をさら

け出すことで、相手も思わず口をすべらせ、意外な面が明らかになっています。

- ・ カミさんと登った百名山 加藤昌隆
- ・ ひとりがいちばん! 橋田壽賀子

- ・ 9990個のチーズ
- ・ 冬のソナタ キム・ウニ
- ・ 夏休み 中村航
- ・ 車いすレクリエーション

- ・ 世界のクワガタムシ・カブトムシ完全BOOK
- ・ 公募イベント成功の法則
- ・ 石原裕次郎日活映画秘蔵写真館

- 児童書
- ・ スープを会長に!
- ・ ロバート・ニートン・ペック



いたずらの天才・親友スーブと、ロボの憧れノーマ・ジーンが小学校の会長選挙の候補者になった。ロボの心は2人の間で揺れ動く。笑いと涙の友情物語。

♡ 89 ♡
保育所から
こんにちは
駒ヶ嶺保育所

暑い夏 みんな大好き プール遊び



暑い夏、子どもたちは水遊びが大好き。その中でも一番好きなのはプール遊び。「プールに入るよ」の声かけて色とりどりの水着に着替えます。脱いだ衣服はきれいにたたんでおきます。体を拭くタオルと水着入れも用意して。

さあ、準備できました。

でも、の前で。

気温、水温、残留塩素を確認します。

みんなが入るプールなので衛生面に十分気を付けています。

きをつけていこう?

準備体操をしてからね。汗がにじんできたら、心臓に遠いところから順に少しずつ体をぬらしながら入ります。



あ、遊ぼう!

しゃがんで歩くアヒル歩きや、プールの底に手をつけて歩くワニ歩き、電車ごっこ、水かけごっこなどをして遊びます。

こんないろいろな遊びができるのは、駒ヶ嶺保育所に広いプールがあるからです。でも初めてプールに入ると「こわいよ」といっ子には保育士と一緒にプールの中の散歩を楽しみ、少しずつ水に慣れていくようにしています。年長児になると顔を水につけ浮くこともできるようになります。

図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31	1	2	3	4	5	6

● 休館日

8月の読み聞かせ会
8月17日(日) 午前11時

- ・ なないろ山のひみつ 征矢かおる
- ・ うみつて、ふしぎなねて。 おきてる?
- ・ 見えない光を見る キリクと魔女
- ・ ミッシェル・オスロ 戦争とくらし百科
- ビデオ
- ・ きかんしゃトーマス2カ国語版
- ・ ターミネーター2
- ・ はね駒総集編(1~5巻)
- CD
- ・ 月天心 一青窈
- ・ 白い花 Fairy
- ・ SMILE スガシカオ

こんにちは保健師です

保健師 斎藤 洋子

健康しんち21計画 「身体状況調査結果」

身長、体重の状況

高血圧、糖尿病などいわゆる生活習慣病を引き起こす要因として肥満があげられます。調査結果では、BMI指数で25以上の方(肥満)が約4人に1人の割合でした。性別では男性は全国平均より肥満の率が下まわっていますが、女性は全国平均より上回っており、生活習慣の改善が必要です。

◇改善ポイント

腹八分目を守り、よくかんで食べる。

野菜中心の献立にする。

間食、お酒はほどほどに。

適度な運動をする。

週に一度は体重チェックをしましょう。

◇一日の平均歩数の状況

年代別にみると、男性の15~19歳と女性の50~69歳の

では歩行数が全国平均を上回っています。ほとんどの年代で下回っています。歩くことはいつでもどこでもできる手軽な運動です。いつもより少し速く、大腿で、ちょっと長い距離を歩いてみましょう。

◇足の筋肉を動かすことの効果

足には全身の筋肉の3分の2が集中しています。その筋肉を動かすことによって血液の循環を助けることになり、心臓にかかる負担が軽くなる。

酸素が全身にゆきわたり、筋肉が若々しさを取り戻す。脳細胞へと刺激が伝わり、脳の老化を遅らせる。

骨に刺激が加わり、骨が強化される。

などの効果が期待できます。

新地町では移動手段として自動車を使うことが多く、バスや電車を使って移動するよりは歩行数が減ってしまうようです。

普段の生活のなかで意識して身体を動かして歩行数を増やし、元気な身体をつくりましょう!

保育所の話題



上手にみがけるかな? (歯みがき指導)



お誕生日おめでとう! (お誕生会)

みんなまつ黒

夏の日差しがまぶしい8月半ばくらいまでプールに入ります。そのころにはみんなまつ黒に日焼けして、風邪もひきにくくなります。

『さあ、今日もプールに入るよ!』

子どものびびり

背が高いR保育士と背が低いY保育士を見てTくん「R先生のお家は2階でY先生のお家は1階なんだよ」

折り紙で折ったアサガオに星形の紙を貼ったら担任「アサガオの花、かわいいね」

Cくん「ちがうよお星さまの花だよ」

- 8月の行事予定
- たんばは広場交流会 20日(水) 各保育所
- 育児相談 20日(水) 各保育所

消息

(平成 15年 6月 21日 - 平成 15年 7月 20日 届出)

お誕生おめでとう
 (子供) (親) (地区)
 香 小川
 香 新地町
 太 輝 美 藤 崎
 瑠 聖 子 大 戸 浜
 な 七 中
 り 友 里 子 中 里

ご冥福をお祈りします
 (死亡者) (年齢) (地区)
 佐藤キミヨ 92歳 高田
 鈴木マリ 86歳 杉目
 寺島はつ子 86歳 杉小川
 加藤キヨ 88歳 杉今
 荒キヨ 72歳 杉作
 長倉幸市 76歳 作田

この欄に掲載を希望しない方は、届出のときに申し出て下さい。

母と子の健康

(8月18日～9月9日)

健康診査等	対象者	日(曜)	受付時間
母子手帳交付	妊娠とわかったらなるべく早く、母子手帳の交付を受けましょう	8/22(金) 9/ 5(金)	午前9時～10時
離乳食相談	平成15年1月～4月生まれ	9/ 9(火)	午前9時45分～10時
1歳児相談	平成14年5月～7月生まれ	8/20(水)	午前9時45分～10時
1歳6カ月児健診	平成13年11月～平成14年1月生まれ	8/18(月)	午後1時～1時15分

場所は保健センター

水道 業者修理当番

月日	業者名	電話番号
8月11日～13日	㈱斉藤設備	2868
	㈱サンリット工業	2346
	㈱公水設備	2824
14日	㈱セントラル住設	3380
	桜井設備工業㈱	4778
15日	㈱公水設備	2824
	㈱大場設備	6111
16日	山内工業㈱	2826
	㈱ハラセツ	2631
17日	鹿島水工㈱	4110
	㈱コハタ	4711
18日～24日	㈱オオ夕設備	2677
	花塚熱学工業㈱	2334
	㈱佐藤水道設備	3492
25日～31日	㈱セントラル住設	3380
	田中液化ガス㈱	2471
	㈱斉藤設備	2868
9月1日～7日	㈱伸栄設備	6500
	㈱サンリット工業	2346
	花塚熱学工業㈱	2334

町へ
 ・目黒達哉さん(小川出身/茨城県)より観海堂の油絵(茨城県の屋代知則さん作)1点(役場2階に展示中)/平間正治さん(城内)より書籍(平間正治著「風と光とマカダミアと」/東北発電工業株式会社新地支店よりごみ収集ボックス4基(新地町地区2カ所に設置))



書斎めぐらう

地域福祉基金へ
 ・故寺島はつ子さんのご遺志として寺島敏一さん(大戸浜)より10万円
◆社会福祉協議会へ
 ・故小泉浩さん(新地町)より10万円
◆新地ホームへ
 ◎慰問・ボランティア
 ・鹿島町やまびこ会より歌・踊り/特養ボランティア29回 58人/JAすずらん3回 11人/レマンの会1回2人/漁協婦人部1回3人/尚英中学校1回5人/社会福祉協議会ボランティア1回2人
 ◎寄付
 ・寺島敏一さん(大戸浜)よ



り30万円/加藤順清さん(杉目)より10万円/目黒シツさん(小川)よりくす玉1個/日本郵政公社「平成15年度用寄付金付お年玉付郵便葉書等寄付金」4,914,000円(寄付金を活用しリフト付きバスを購入しました)

公民館・勤労青少年ホーム

8月	9月
9日(土) フラダンス教室 (自主) (午後1時30分 新地公民館)	1日(月) 3B体操教室 (午後1時30分 勤労青少年ホーム)
20日(水) たんぽぽひろば (午前9時30分 各保育所)	2日(火) リースクラフト教室 (午前9時30分 勤労青少年ホーム)
22日(金) 3B体操教室 (午後1時30分 駒ヶ嶺公民館)	民謡教室 (午後7時00分 新地公民館)
22日(金) 川柳入門教室 (午前9時30分 新地公民館)	3日(水) 茶道教室 (午前9時30分 勤労青少年ホーム)
23日(土) 川柳入門教室 (午前9時30分 新地公民館)	5日(金) やさしい陶芸教室 (午前9時30分 新地公民館)
23日(土) 鹿狼山親子ふれあい教室 (午前10時00分 新地小木工室)	8日(月) マジック教室 (午後7時00分 勤労青少年ホーム)
27日(水) たんぽぽひろば (午前9時30分 新地城趾)	民謡教室 (午後1時30分 駒ヶ嶺公民館)
料理教室 (午前9時30分 駒ヶ嶺公民館)	9日(火) フラダンス教室 (午後1時30分 新地公民館)
31日(日) たんぽぽひろば (午前9時30分 新地城趾)	
料理教室 (午前9時30分 駒ヶ嶺公民館)	
31日(日) 新地町男女共同参画フォーラム (午後1時00分 新地公民館)	

老人憩の家 休館のお知らせ
 老人憩の家は、8月13日(水)16日(土)まで、お盆休みのため休館します。
 ●問い合わせ
 健康福祉課(☎②2931)

乳幼児医療費助成 対象保護者の方へ
 乳幼児医療費助成対象保護者の方に対し現在実施している乳幼児医療費助成支給決定通知については、8月支給分より希望者のみに通知することといたしました。
 今後、乳幼児医療費助成支給決定通知を希望される方は、役場健康福祉課までご連絡ください。

健康福祉課(☎②2931) 問い合わせ
 わくわくランド情報
 健康福祉課(☎②2931) 問い合わせ
 午前10時～午後5時
 ▼日時 8月23日(土)
 ▼内容
 ・キャラクターショー「爆竜戦隊アバレンジャー」
 【1回目】午前11時30分
 【2回目】午後2時30分
 ・大道芸、遊具、スポーツゲーム、縁日屋台など。
 ●問い合わせ
 新地発電所わくわくランド (☎②4722)

●問い合わせ 自衛隊原町募集事務所(☎②4712)

募集種目	募集人員	資格	受付期間	試験期日
防衛大学校 推薦	人文・社会科学専攻約20名	高卒(見込み)	9月5日～9日	9月20・21日
	理工学専攻約80名			
防衛大学校 一般	人文・社会科学専攻約65名	21歳未満の方	9月12日～10月10日	1次 11月8・9日
	理工学専攻約295名			2次 12月9・12日
防衛医科大学校 学生	約70名	高卒(見込み)	9月12日～10月10日	1次 11月1・2日
看護学生	陸：約70名	24歳未満の方		2次 12月3・5日
				1次 10月19日
				2次 11月21・22日

暮らしの情報

Information

SHINCHI MACHI

新地町

〒979-2792 福島県相馬郡新地町谷地小屋字樋掛田30番地
 TEL 0244-62-2111(代表)
 FAX 0244-62-3194
 E-mail info@shinchi-town.jp
 http://www.shinchi-town.jp

平成15年度 自衛隊各種学生募集
 自衛隊では平成15年度の防衛大学校生・防衛医科大学校生・看護学生の募集を行います。

平成14年度事業報告 しんち福祉会

平成14年度の活動状況は次のとおりです。
 ●本部(しんち福祉会) 理事会7回、評議員会7回
 ●新地ホーム 入所者 男9人、女41人、入所者平均年齢 84・0歳(男80・8歳、女84・7歳) ショートステイ利用者延べ日数 5,238日
 ●デイサービスセンター 指定通所介護事業 登録人員 138人、利用延べ人数 6,737人、日平均利用者数 56人、月平均利用者数 56人、生きがい活動通所事業 登録人員 52人、利用延べ人数 528人、日平均利用者数 44人、月平均利用者数 44人
 ●在宅介護支援センター 在宅介護相談件数 121件、介護保険認定調査件数 402件、居宅支援者件数 157件、在宅高齢者台帳整備 415件

事業活動収支計算書(単位:千円)

	本部(しんち福祉会)	新地ホーム	デイサービスセンター	在宅介護支援センター	居宅支援事業	新地ホーム建設(増床)
① 事業活動収入	0	313,796	56,967	6,285	15,243	0
② 事業活動支出	1,552	239,060	56,460	6,536	6,619	0
③ 収支差額①-②	1,552	74,736	507	251	8,624	0
④ 事業活動外収入	606	7,190	0	0	0	0
⑤ 事業活動外支出	0	8,619	0	0	0	0
⑥ 収支差額④-⑤	606	1,429	0	0	0	0
⑦ 経常収支差額③+⑥	946	73,307	507	251	8,624	0
⑧ 特別収入	0	11,353	6,599	0	0	482,851
⑨ 特別支出	0	38,046	1,685	0	0	482,851
⑩ 特別収支差額⑧-⑨	0	26,692	4,914	0	0	0
⑪ 当期収支差額⑦+⑩	946	46,615	5,421	251	8,624	0
⑫ 前期繰越収支差額	2,779	104,209	11,351	4,106	6,873	0
⑬ 当期末繰越収支差額⑪+⑫	1,833	150,824	16,772	3,855	15,497	0

伝言板

☆広報にあなたの写真が載っていたら差し上げます。お気軽にご連絡ください。
 ☆「広報しんち」は皆さんが主役です。登場していただく方、大募集！
 ☆どんな小さな話題でもかまいません。情報をお待ちしています。
 ☆取材で見かけたときは、声をかけてください。カメラを向けますので、「はいポーズ」。よろしくお願いします。
 企画振興課 ☎2112

虫歯0の子供たち

7月14日に行われた3歳児健診で、虫歯0(ゼロ)の子供は21人中8人でした。



水戸龍之介くん (浜民) 伊藤やよいちゃん (菅谷) 加藤 優くん (小川) 小野 茜ちゃん (釣師) 三浦 利奈ちゃん (富倉) 伏見 優依ちゃん (小川) 笹原 聖希くん (大戸浜) 星 憲士くん (下真弓)

平成15年度インターシシップ 小高工業の生徒が職場体験

小高工業高等学校が実施しているインターシシップ(職場体験)では7月15日から3日間、同校2年生で町内在住の3名が、職場の仕事を体験しました。実際に職場のネームプレートを付けて仕事開始。総務課、都市計画課、教育総務課、図書館と、それぞれ割り当てられたところで、電話対応や文書・本の整理、下水処理場の設備点検や遺物の整理などを体験しました。3日間の研修で感じたことを3人に聞いてみました。



櫻井 寛さん(埜浜)
 職場の人だけではなく、様々な人の出入りがあり、色々な仕事があつて、貴重な体験ができました。



鈴木智之さん(大戸浜)
 職場は、課によって内容の違う複雑な仕事があり、いろんな人との関わりがあることが分かり勉強になりました。



今野由貴男さん(大戸浜)
 職場は、どんな風に奉仕してくれているのだろうと思つていました。思ったより様々な仕事があつて勉強になりました。

母の文芸

新地短歌会

ゆるやかに歯車合わす老二人
 あせらず生きん長きこの世を
 片平 トシ

立田川に息子の放せる錦鯉
 澄みたる水にゆうゆう泳ぐ
 大須賀しづ

木洩れ日のさしくる庭のベンチにて
 老等寄りそい小犬とたわむる
 高橋クニ子

時鳥梅雨の晴間の山裾に
 とぎれとぎれの鳴く声をきく
 八巻 春子

曇り日に誇示する如く鮮やかな
 紅き露草庭すみに咲く
 今野 好子

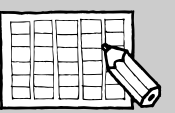
澤庵の寺の道程たどりきて
 高徳偲び梵鐘ならず
 高崎 よし

この頃の年令低下の犯罪に
 理由をおもいて胸うち暗し
 桜井 京子

毎日を見舞に通い来夫の背を
 見送りにつつ胸せまりくる
 小山田つや

米消費に些かなれど繋がるか
 夫の良しとすおにぎり弁当
 荒 洋子

幼な児を殺す十二の少年の
 心のすきまは何があけしか
 菅野八重子



町長日記

町長室の来訪者
 加藤憲郎

夏休みに入る前のある日の午後、尚英中学校の2年生が、町長へのインタビューを希望しているとのことを受け、ことにしました。
 女子生徒2名、男子生徒2名での訪問でした。訪問の目的を聞くと、総合学習の一環で職場の仕事を調べようと訪れたとのことでした。
 「町長の仕事は？」「役場職員の仕事は？」「町長の給料は？」「初恋は何歳の時ですか？」等々。逆に私から「皆さんの将来の夢は？」の質問にはあまり明確な答えが返ってこなかったのが少し残念でした。
 後日、2人の女子生徒から、「忙しい中、時間をさいて対応してくれてありがとうございました」とお礼の手紙をいただきましたとても嬉しく思いました。
 8月、子どもたちが楽しい夏休みを送ることが出来ますように！

各種スポーツ大会出場者へ 激励金を交付

町では、各種スポーツ大会出場選手やチームに激励金を贈りました。

(敬称略 種目 大会名)

鈴木翔太(駒ヶ嶺小) 男子選手権大会 森 明彦(相馬高校1年) バレーボール 同上
 3年 卓球 全日本卓球選手権大会、第21回全国ホープス卓球大会) 第56回福島県総合体育大会スポーツ少年団大会) 新地ジュニア バレーボールクラブ (バレーボール 同上)

鈴木拓弥(駒ヶ嶺小) 6年 卓球 第21回全国ホープス卓球大会) 寺島達人(小高工業高校2年 柔道 JO Cジュニアオリンピックカップ第35回全日本ジュニア柔道体重別大会東北予選会並びに第6回全日本女子ジュニア柔道体重別大会東北予選会) 鈴木舞子(相馬東高校3年 柔道 同上) 早坂和樹(相馬高校3年 バレーボール 全国高等学校総合体育大会男子バレーボール競技全日本バレーボール高等学校



わが家の自慢料理②

『豆入りだんご揚げ』 岡田慶子さん(岡)

●材料(4人分)
 ・だんごの粉 100g ・大豆 1/2カップ ・揚げ油 適量 ・牛乳 80cc
 ・はちみつ 大さじ2 ・ごま 大さじ2 ・片栗粉 少々 ・塩 少々

●作り方
 大豆は一晩水につけ、ゆでておく。
 団子の粉に牛乳を入れ、混ぜる。
 適当に分け、手のひらでのばして煮立った湯で4分くらいゆでる。
 に豆、はちみつ、ごま、塩を入れて混ぜ合わせ片栗粉の上で好みの形に作る。
 180 の油で揚げる。

●出品者からのコメント
 大豆をおいしく食べられます。ゆでたことで、油でさっと揚げても中心に粉が残りません。





平成15年度自然体験ハイキング【栗駒山登山】

参加者45名が 大自然を満喫

7月20日、天候はあいにくの雨。予定されていたコースを断念し、雨天時のコース（須川温泉周辺散策）に変更になるところでしたが、現地に着くと参加者を歓迎するように天候が回復。須川温泉から栗駒山イワカガミ平への約7キロのコースを登山することになりました。

午前10時に出発した参加者は約4時間かけて栗駒山の自然を満喫し、登山後は参加者全員で麓の温泉で1日の疲れを癒しました。

人の動き

(住民基本台帳調べ)

- 人口/8,965人 (-6人)
男/4,391人 (±0人)
女/4,574人 (-6人)
- 世帯数/2,515世帯 (-2世帯)
7月1日現在 ()は前月比

今月の納税

- 町県民税 第2期分
- 国民健康保険税 第2期分

こちら編集室



7月は、なかなか開けない梅雨に続き、地震も加わり不安な毎日でした。町内では大きな被害はなかったようですが、皆さんの周りで被害はありませんでしたか？雨や地震で被害を受けたり、見つけたら？現場は役場にご連絡ください。先日、鹿狼山入口で「タマアジサイ」が咲いているとの情報が入り行ってみました。まだ満開とまではいきませんが、開花前の球形のつぼみが今にもはじけそうでした。開花してから良い写真が撮れば、紹介していきたいと思います。

(寺)

